

光が丘清掃工場だより 第49号



ごみ怪獣カーネン

発行 東京二十三区清掃一部事務組合 光が丘清掃工場

所在地 東京都練馬区光が丘五丁目3番1号

電話 03-5967-1356

HP <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>



発行日 令和7年7月23日 印刷物登録 令和7年度 第30号

第75回運営協議会を開催しました

令和7年5月26日（月）に第75回光が丘清掃工場運営協議会を開催しました。
委員の皆様へ工場の操業状況や環境調査結果について報告しました。



運営協議会の様子

区分	令和6年10月～令和7年3月
ごみ搬入量実績	41,342 t
ごみ焼却量実績	40,008 t

搬入・焼却実績

委員の方々より定期点検期間やごみ性状調査の結果などについてご質問をいただきました。当日の資料や環境調査結果の詳細は、当組合のホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

多くの方々に清掃工場へ来場いただいています

東京二十三区清掃一部事務組合では区民の皆さまに事業の理解を深めていただくため、年に3回「区民との意見交換会」を実施しています。

令和7年3月22日（土）は当工場が会場となり、オープンハウス型のパネル展示、意見交換会及び自由見学形式での工場見学を行い、延べ316名の方にご来場いただきました。えんとつわなげやピンボールゲーム、ごみ収集車の展示などお子さまにも楽しんでいただけるコーナーが好評でした。

また、海外からの見学・視察を受け入れています。令和7年度において、当工場では6月末時点でアメリカ合衆国オハイオ州立大学の20名とマレーシア天然資源環境サスティナビリティ省の10名にお越しいただきました。



えんとつわなげやごみ収集車展示の様子

清掃工場の仕組み（ごみのおい対策編）

収集されたごみを貯留している「ごみバンカ」から発生している臭気を、工場外に出ないようにする仕組みを紹介します。

ごみ収集車が通る工場建物の出入口には、自動シャッターとエアカーテン設備が設置されています。シャッターが開いている時に左右のファンから送風することで、見えない空気のカーテンをつくります。ごみ収集車は、この空気のカーテンを通してプラットフォームへ進み、バンカゲートからごみバンカへごみを投入します。

ごみの燃焼に必要な空気はごみバンカから押込ファンで吸い込み、焼却炉に送られます。これらの仕組みにより、ごみバンカに貯留されたごみの臭気が工場の外に出ることを防いでいます。



シャッターが閉じているとき



シャッターが開いたとき（矢印：空気の流れ）

練馬区公式 YouTube に光が丘清掃工場が登場しました

練馬区公式 YouTube で練馬清掃事務所によるごみの収集や光が丘清掃工場における焼却の流れが紹介されています。映像を通じて上記プラットフォームのほか、ごみバンカや中央制御室などさまざまな設備の役割を解説しております。ぜひご覧ください。



ねりまほっとライン（ごみを減らそう！）
令和6年度特別号④

※ホームページや動画の閲覧には通信料がかかります。